

平成 29 年 4 月 14 日

会 社 名 e B A S E 株 式 会 社  
 (コード番号：3835 東証第二部)  
 本社所在地 大阪府大阪市北区豊崎五丁目4番9号  
 代 表 者 代表取締役社長 常 包 浩 司  
 問 合 せ 先 取 締 役 窪 田 勝 康  
 執行役員 C F O  
 電 話 番 号 (06) 6486-3955 (代表)  
 U R L <http://www.ebase.co.jp/>

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	3,617	722	700	475	83.53
今回修正予想 (B)	3,570	810	800	556	97.69
増減額 (B-A)	△47	88	100	81	
増減率 (%)	△1.3	12.2	14.3	17.1	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	3,567	697	689	474	83.50

### 修正の理由

平成29年3月期の連結業績につきましては、売上高は予想を下回る見込みですが、利益は前回発表予想より増加する見込みとなりました。

個別業績においては、パッケージソフトビジネス分野のeBASE事業が、売上高、利益ともに予想よりも増加し、主力とする食品業界向け「FOODS eBASE」や、その他業界向け「GOODS eBASE」のソフトウェア販売が、堅調に推移し売上高、利益共に計画を上回りました。

また、IT開発アウトソーシングビジネス分野のeBASE-PLUS事業では、人材採用の低迷や稼働工数が減少となったことにより売上高は減少したものの、人材のキャリアアップ施策により1人当たりの収益性が向上したことで利益面は緩やかに推移しました。

この結果、連結業績は、売上高3,570百万円(前回予想比△1.3%)、営業利益810百万円(同+12.2%)、経常利益800百万円(同+14.3%)、親会社株主に帰属する当期純利益556百万円(同+17.1%)となる見込みです。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上